学校番号	２０３

令和７年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	現代の国語「探求 現代の国語」　（桐原書店）						
副教材等	「改訂版プレミアムカラー国語便覧」（数研出版） 「重要頻出漢字　リアルマスター３３００」（尚文出版） 「現代の国語の基礎学習（尚文出版）」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「高校国語」を学ぶ第一歩として、「感覚」ではなく「論理」で文章を読解する力をつけてください。「文章構成や文構造を意識して論理的理解を深める」高校国語に慣れていきましょう。
・自ら学び思考するための「読む力」、他者とコミュニケーションするための「話す・聞く力」、論理的に他者に考えを伝えるための「書く力」を身につけていきます。
・上記の力を習得するため、失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の 各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・随想の基本的な読み方を習得する。 ・随想を読んで、筆者のものの見方や感じ方を理解する。 [教材] 「わからないぐらいがちょうどいい」	a:詩人でもある筆者ならではの特徴的な語彙や文章表現を探し、その効果を理解している。 b[読]:筆者が考える、言葉を通じて他者を理解することの限界について読み取っている。 [読]:筆者が理想とする、言葉のあり方や他者理解のあり方について理解している。 c:言葉を通じた他者理解についての筆者の考えに、自らの経験を照らし合わせて自分なりの言語観を持ち、深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・対比構造を読み取りながら、筆者の主張を的確に捉える。 [教材] 「ほどほどのデザイン」 「マヨネーズの穴から」	a:具体例と、筆者の主張との関係を理解し、本文中で対比されるものについて理解している。 b[話]:筆者の見解を読み取ったうえで、「資源の問題」「エネルギーの問題」「日本の文化的価値の問題」について自分なりの考えを持ち、話し合いができる。 c:「デザイン」のあり方について論じた評論を読むなどして、考察を深めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
二学期	・具体例を丁寧に読み取りながら論理の展開を把握し、筆者の主張を的確に捉える。 [教材] 「言葉の力」 「二十億光年の孤独」 「わたしが一番きれいだったとき」 「現代の短歌　十首」 「現代の俳句　十句」他	a:指示表現が指す事柄を正確に理解している。具体的なエピソードと筆者の主張との関係について理解している。 b[読]:「言葉の力」についての筆者の考えをまとめ、主題を理解している。 [読]:「言葉の力」で述べられた「言葉の変貌」について、その「変貌」の様子を作品中に見いだし、そこからどのように「言葉の力」生み出されているか説明することができる。 c:ささやかな言葉の偉大な力についての筆者の考えを参考にして、自分の考えをまとめている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート スピーチ 授業プリント など
	・本文と引用や資料との関係を正確に捉え、筆者の主張を読み取る。 [教材] 「食の履歴書」 「わかろうとする姿勢」　他	a:本文における引用や、挿入されたグラフと、筆者の主張との関係を理解している。 b[読]:本文の内容やグラフをもとに、近代から現代に至る食文化の変容について調べている。また、調べ、考察したことを、効果的に図表などを用いながら発表している。 c:本文中の具体例を通して「食」について、「他者理解」とは何かを考えている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
	・文章のタイプを判別し、概要を把握したうえで細部に着目するという、実用的な文章特有の読み解き方を身に付ける。 [教材] 新聞記事からバリアフリーを考える	a:実用的な文章を判別するうえでの4つのタイプを理解している。 b[話]:学校や地域で見られるバリアフリーやユニバーサルデザインの実例を挙げ、さらにどのようなものがあるとよいか、話し合うことができる。 c:バリアフリーやユニバーサルデザインについての話し合いを通じて、社会の一員としての自覚を深め、社会との関わり方を模索している。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	レポート 授業プリント など
三学期	・筆者の提示する具体例を丁寧に読み取りながら、哲学・思想分野の評論に親しむ。 [教材] 「歴史は「今・ここ・私」に向かってはいない」	a:注意を要する表現を正確に理解している。 b[読]:「歴史の直線的推移」が幻想にすぎないことを、三つの具体例を通して理解している。 c:歴史を学ぶ意義について考えたり、題名から受ける印象を発表するなどして、教材への関心を高めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	ワークシート レポート 授業プリント など
	・「人の生」に対する筆者の意見を踏まえ、生きることの意味について考える。 [教材] レオーノフの帽子屋	a:筆者の中心的な意見と、それを支える挿話や引用との関係を理解している。 b[読]:「生きるという手仕事」の意味を、「本当の庶民」と関連づけて読み取っている。 c:「人生」をテーマとした他の随想や、伊東静雄・吉野弘の詩作品を読むなどして、考察を	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	ワークシート レポート 授業プリント など

		深めている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「言語文化」　（数研出版）						
副教材等	「ミクサ古典文法」（数研出版） 「改訂版古典文法要点整理ノート」（数研出版） 「重要古文単語 315」（桐原書店） 「新コンセプト　言語文化」（浜島書店） 「改訂版プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校で学ぶ近代以降の文学的な文章（小説）、古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。
・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習復習は必須です。
・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。
・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切に取り組んでください。１年生では、２年生、３年生学習の基盤となる内容を一通り学びます。今後の学習のためにも、着実に習得していきましょう。
・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文にふれよう ［教材］ 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a：歴史的仮名遣いについて十分理解し、辞書などを引きながら自ら進んで古語を学習することができている。 b[読]：主語の変わり目を正確にとらえ、児が寝たふりをした理由と僧たちの心情について根拠をもって理解できている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、根拠立てて自分の考えを説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随筆を読もう 『徒然草』「丹波に出雲といふと所あり」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方、本文の大筋をとらえたうえで、上人の思い込みの原因を推測することができている。 c：上人の失敗の原因に結びつく記述を本文から粘り強く探し出し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ノート ワークシート
	随筆を読み、現代版を書いてみよう ［教材］『枕草子』「ありがたきもの」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している b[書]：「ありがたきもの」というテーマについて、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に古文を自分に引きつけて解釈し、学習課題に沿って現代語の随筆を書こうとしている。	ノート 定期考査	ノート ワークシート 定期考査	ノート 振り返りシート
	現代の文学的文章（小説）にふれよう ［教材］『舟を編む』	a：作品読解や実際に言葉を定義することを通して、言葉が文化的背景を持っていることを知り、語感を磨くことができている。 b[話/聞]：「舟を編む」という作品についてのあらすじや、登場人物の人物像などを踏まえて、他者にわかりやすく作品を紹介することができる。 c：他者に作品を伝えるために効果的な表現を探し、相手にわかりやすく伝えようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
二学期	歌物語を読もう	a：歌物語における和歌の役割を理解している。 b[読]：登場人物の心理の推移の描写を丁寧にたどり、心情を読み取っている。	ノート ワークシート	ワークシート 小テスト	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	[教材]『伊勢物語』「芥川」「筒井筒」	c:「伊勢物語」全体の構成・内容について関心を持ち、調べている。	定期考査		
	漢文にふれよう① [教材]「朝三暮四」「管鮑之交」	a:漢文に特有の語や、再読文字、受身形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 c:本文中の語句の意味を、漢和辞典を用いて調べている。	ノート ワークシート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	日記文学を読もう [教材]『土佐日記』「門出」	a:紀貫之が女性のふりをして日記を書いた理由を、歴史的背景や文学的特徴を踏まえて理解している。 b[読]:本文中に見られる古典常識についておおむね理解し、本文の読解に役立てている。 c:旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	随筆を通し、清少納言について気づいたことを書いてみよう [教材]『枕草子』「雪のいと高う降りたるを」	a:清少納言の人物像やについて理解している。 b[書]:脚注を参照しながら本文を正確に現代語訳したうえで、知的言語遊戯が清少納言の人物像に照らして本文を再解釈している。 c:本文中の語句の意味を、漢和辞典を用いて調べている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	近代の小説を読もう [教材]『羅生門』	a:老婆に対する比喩表現など、特色の意味と効果を理解している。 b[書]:下人の心理と行動の変化を的確に読み取り、説明している。 c:本文中の難解な語句や表現を、国語辞典などを用いて調べている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	軍記物語を読もう [教材]『平家物語』「木曽の最期」	a:敬語表現の種類や用法について理解している。 b[読]:登場人物の心情を話の展開に即して的確に読み取り、木曽義仲と巴の結びつき、義仲と今井四郎の結びつきとを、比較・対照しながら理解している。 c:武士の装束、武具と戦のありさまなどについて関心を持ち、調べている。	ノート ワークシート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	漢文にふれよう② [教材]「狐借虎威」	a:漢文に特有の語や使役形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:脚注を参照しながら、本文を正確に現代語訳している。 c:本文中の語句の意味を、漢和辞典を用いて調べている。	ノート ワークシート 定期考査	発表 ワークシート 定期考査	ワークシート 発表 振り返りシート
	漢詩・論語を読もう [教材]漢詩・論語	a:各詩の詩形・押韻・対句などを正確に理解している。 b[話/聞]:漢詩のリズムを意識しながら、正確に音読し、感じたことを述べ合っている。 c:押韻・対句、語句の意味などを、漢和辞典を活用して調べている。	ノート ワークシート 小テスト 定期考査	ノート 発表	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究　古文編」「古典探究　漢文編」（筑摩書房）						
副教材等	「学ぶぞ　古文と漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版） 「新版大学入学共通テスト準備演習　古文・漢文編」（数研出版） 「マーク試験のための基本練習　古典 10」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校で学ぶ近代以降の文学的な文章（小説）、古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。
・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習を課します。授業についてくるために、予習と復習は必須です。
・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。整理された美しいだけの板書ではなく、自分の勉強の助けになるような走り書きのメモが大切です。
・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切に取り組んでください。
・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	漢文　歴史物語 ［教材］ 『大鏡』	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]：歴史物語という文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができている。[A（1）ア] c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　思想 ［教材］ 『論語』	a：言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]:「論語」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができている。[A(1)オ] c:思想の内容や背景に興味を持ち、自身の生活や人生に照らして考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　物語 ［教材］ 『源氏物語』	a：言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができている。[(1)エ] b[読]：物語文という文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　随筆 ［教材］ 『方丈記』	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)ウ] b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c：作品に興味をもち、物語の内容や当時の状況、筆者の考えをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	漢文　故事 ［教材］ 「曳尾於塗中」	a:・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ] b[読]:古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] c:故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　物語 ［教材］ 『堤中納言物語』	a:　文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)ウ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:当時の文化背景や、人々の通念や考え方を知り、それと登場人物との差異を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
二学期	古文　日記文学 ［教材］ 『蜻蛉日記』	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　史伝 ［教材］ 『史記』	a:言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができている。[(1)エ] b[読]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢文を読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c:時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　日記文学 ［教材］ 『更級日記』	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、作者の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　俳論 ［教材］ 『去来抄』	a:俳論という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができている。[A(1)エ] c:学習の見通しをもって俳論がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
三学期	古文　随筆 ［教材］ 『枕草子』	a:随想という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	漢文　小説 ［教材］ 「売鬼」	a:漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:指示語の対象や語句の対応関係に注意して、内容を的確に捉えている。 c:孔子の理想とする学問のあり方について、積極的に話し合いながら考えを深めている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　思想 『荀子』	a:漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:ものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 c:中国の思想家の理想とする学問のあり方について、積極的に話し合いながら考えを深めている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究　古文編」「古典探究　漢文編」（筑摩書房）						
副教材等	「学ぶぞ　古文と漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版） 「新版大学入学共通テスト準備演習　古文・漢文編」（数研出版） 「マーク試験のための基本練習　古典 10」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校で学ぶ近代以降の文学的な文章（小説）、古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。
・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習を課します。授業についてくるために、予習と復習は必須です。
・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。整理された美しいだけの板書ではなく、自分の勉強の助けになるような走り書きのメモが大切です。
・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切に取り組んでください。
・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	漢文　歴史物語 ［教材］ 『大鏡』	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]：歴史物語という文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができている。[A（1）ア] c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　思想 ［教材］ 『論語』	a：言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]:「論語」について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができている。[A(1)オ] c:思想の内容や背景に興味を持ち、自身の生活や人生に照らして考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　物語 ［教材］ 『源氏物語』	a：言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができている。[(1)エ] b[読]：物語文という文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　随筆 ［教材］ 『方丈記』	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)ウ] b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c：作品に興味をもち、物語の内容や当時の状況、筆者の考えをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	漢文　故事 ［教材］ 「曳尾於塗中」	a:・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ] b[読]:古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] c:故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　物語 ［教材］ 『堤中納言物語』	a:　文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。[(1)ウ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:当時の文化背景や、人々の通念や考え方を知り、それと登場人物との差異を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
二学期	古文　日記文学 ［教材］ 『蜻蛉日記』	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　史伝 ［教材］ 『史記』	a:言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができている。[(1)エ] b[読]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢文を読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c:時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　日記文学 ［教材］ 『更級日記』	a:日記文学という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c:日記の内容やそこに表れている人間関係、背景、作者の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文　俳論 ［教材］ 『去来抄』	a:俳論という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができている。[A(1)エ] c:学習の見通しをもって俳論がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
三学期	古文　随筆 ［教材］ 『枕草子』	a:随想という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。[(1)イ] b[読]:文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	漢文　小説 ［教材］ 「売鬼」	a:漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:指示語の対象や語句の対応関係に注意して、内容を的確に捉えている。 c:孔子の理想とする学問のあり方について、積極的に話し合いながら考えを深めている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	漢文　思想 『荀子』	a:漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。 b[読]:ものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 c:中国の思想家の理想とする学問のあり方について、積極的に話し合いながら考えを深めている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」　（数研出版）						
副教材等	「新精選古典文法」（東京書籍）　「精選漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「完成古典　大学入学共通テスト対策　改訂版」（尚文出版） 「即戦ゼミ入試頻出　新国語問題総演習」（桐原書店） 「三訂新版　共通テスト対策　国語完答３２」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文と漢文の文章に親しむとともに、現代にも通じる心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかり身につけましょう。
・予習として必ず本文を読み、指示された語句の意味を辞書で調べておきましょう。
・授業を振り返って、内容や知識を定着させましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日記（第Ⅰ部） ［教材］ 『更級日記』	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語（三）（第Ⅰ部） ［教材］ 『大鏡』	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ] b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。 『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	説話 ［教材］ 『古今著聞集』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)ア] b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	随筆 ［教材］ 『枕草子』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	思想 ［教材］ 『論語』 『老子』 『荘子』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ]	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・漢文の名句・名言などを読み，社会生活に役立つ知識の文例を集め，それらの現代における意義や価値などについて随筆などにまとめている。[A(2)キ] c：さまざまな思想について興味をもち、思想の生まれた時代背景や内容を理解しようとしている。			
二学期	日記 [教材] 『蜻蛉日記』 『和泉式部日記』 『紫式部日記』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。[A(1)ウ] ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c：作品に描かれた平安時代の女性の生活について興味をもち、理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語（二） [教材] 『源氏物語』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	長恨歌と日本の文学 [教材] 『長恨歌』	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ]	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)ク] c：さまざまな作品に影響を与えた「長恨歌」に興味をもち、内容や実際のできごとについて知ろうとしている。			
三学期	物語（三） ［教材］ 『雨月物語』	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ] ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ] b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・古典の作品や文章を読み，その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりしている。[A(2)ア] ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。[A(2)イ] c：近世の文学作品に興味をもち、作品の特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ⅰ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」（大修館書店）、「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	「意味から習得　音訓別　重要頻出漢字　リアルマスター3300」（尚文出版） 「三訂版マーク試験のための基本練習　現代文 10」（尚文出版） 「現代文　思考の論理スイッチ２標準編　大学入学共通テスト対応版」（浜島書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習したことを生かし、論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。感覚ではなく、論理で国語と向き合いましょう。
・自分自身の考えを深め、進路実現をかなえるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・自分自身の考えを深め、言語化する「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリントが配られたら、しっかり自分で取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、論理的、批判的に考える力や創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	芸術と文化 ［教材］ 「ミロのヴィーナス」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感 を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。[B(1)エ] c 学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	1 自己と他者 ［教材］ 「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。[B(1)カ] c 学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	共同体のいま	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「コミュニティから見た日本」	の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。［B(1)イ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c 学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・定期考査	・定期考査	
	小説（二）語りの世界 ［教材］ 「山月記」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c 文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
二学期	日本語の多様性 ［教材］ 「敬語への自覚、他者への自覚」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B(1)オ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c 学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	自然を表す ［教材］ 「浄瑠璃寺の春」	a 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。［B(1)カ］ c 文中で描かれる自然と人間の関係に興味をもち、情景描写をはじめとした表現を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	思考の枠組み ［教材］ 「スキーマと記憶」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。(B(1)ウ) c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	記憶の継承 ［教材］ 「こころ」	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
三学期	政治と社会 ［教材］ 「「である」ことと「する」こと」	a 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。[B(1)オ] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c 学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	想像を広げる ［教材］ 「山椒魚」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。[(1)ウ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

※令和４年度以降入学生用

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ⅱ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「探求　論理国語」（桐原書店）　「文学国語」（数研出版）						
副教材等	「即戦ゼミ　入試頻出　新国語問題総演習」（桐原書店） 「完成　現代文　大学入学共通テスト対策　改訂版」（尚文出版） 「カラー版　新国語便覧　クラウド版」（第一学習社） 「三訂新版　共通テスト対策　国語完答３２」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
・自分自身の考えを深めるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリント(語彙・内容把握)が配られたら、しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。
・定期考査は早めに準備をはじめるなど、計画的に学習に取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	人間の想像力 ［教材］ 「オブジェとイマージュ」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。(読ウ) c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	多言語社会の現実や「可能性」について考える ［教材］ 「言葉の〈意味〉と〈表徴〉」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	都市に生きる人間 ［教材］ 「市民社会化する家族」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。(書エ) c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	現代社会のひずみ ［教材］ 「ポストモダンと排除社会」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[書]：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。(書ア) c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、様々な観点から	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト

※令和４年度以降入学生用

		情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。			
	・文体の特徴とその効果について理解を深める。 ・作品をとおして、日常的なできごとや体験の意味を振り返る。 ［教材］ 「椿榛」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b［読］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ c：文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	・表現の特徴をとらえ、その効果や意味を考える。 ・寓意による表現方法の批評性について理解を深める。 ［教材］ 「ひよこの眼」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b［読］：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。［B(1)エ］ c：作品のもつ寓意性や、その表現方法の特徴について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
二学期	芸術と向き合う ［教材］ 「「貫之は下手な歌よみ」か？」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（(1)エ） b［読］：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。（読カ） c：進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	近代を見つめる ［教材］ 「日本文化私観」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（(1)エ） b［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（読エ） c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	未来を描く ［教材］ 「地図の想像力」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。（(2)イ） b［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（読エ） c：進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	・時代背景や舞台設定の意味について考える。 ・登場人物の境遇と心情の関係をとらえる。	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「舞姫」	b［読］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ c:登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。 a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b［読］:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	振り返りシート 小テスト 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト 定期テスト ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
三学期 三学期	論文を読む ［教材］ 「ベルリンの「内」と「外」」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b［読］:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。 a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b［書］:情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　７５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語科	科目	理系国語Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」（大修館書店）、「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	「意味から習得　音訓別　重要頻出漢字　リアルマスター3300」（尚文出版） 「三訂版マーク試験のための基本練習　現代文 10」（尚文出版） 「現代文　思考の論理スイッチ２標準編　大学入学共通テスト対応版」（浜島書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習したことを生かし、論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。感覚ではなく、論理で国語と向き合いましょう。
・自分自身の考えを深め、進路実現をかなえるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・自分自身の考えを深め、言語化する「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリントが配られたら、しっかり自分で取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・失敗を恐れずに、主体的に自分で考え、話し、書きましょう。正解の提示を待つのではなく、自ら積極的に取り組み、試行錯誤する態度を評価します。きれいな板書ではなく、メモや、自分の考えたことの走り書きでノートが埋め尽くされるのが理想的です。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、論理的、批判的に考える力や創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	芸術と文化 ［教材］ 「ミロのヴィーナス」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感 を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。[B(1)エ] c 学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	1 自己と他者 ［教材］ 「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。[B(1)ア] ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。[B(1)カ] c 学習課題に沿って、一般的な解釈と、筆者の解釈の違いを意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	共同体のいま	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「コミュニティから見た日本」	の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。［B(1)イ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c 学習課題に沿って、グラフと本文の内容を関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・定期考査	・定期考査	
	小説（二）語りの世界 ［教材］ 「山月記」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。［(1)ウ］ ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c 文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
二学期	日本語の多様性 ［教材］ 「敬語への自覚、他者への自覚」	a 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B(1)オ］ ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。［B(1)カ］ c 学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	自然を表す ［教材］ 「浄瑠璃寺の春」	a 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。［B(1)カ］ c 文中で描かれる自然と人間の関係に興味をもち、情景描写をはじめとした表現を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※令和４年度以降入学生用

	思考の枠組み ［教材］ 「スキーマと記憶」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。(B(1)ウ) c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	記憶の継承 ［教材］ 「こころ」	a 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
三学期	政治と社会 ［教材］ 「「である」ことと「する」こと」	a 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] b「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。[B(1)オ] ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c 学習課題に沿って、対比的な概念や具体例の意図を押さえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート
	想像を広げる ［教材］ 「山椒魚」	a 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。[(1)ウ] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c 作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・ワークシート ・ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

※令和４年度以降入学生用

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	理系国語Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「探求　論理国語」（桐原書店）　「文学国語」（数研出版）						
副教材等	「即戦ゼミ　入試頻出　新国語問題総演習」（桐原書店） 「完成　現代文　大学入学共通テスト対策　改訂版」（尚文出版） 「カラー版　新国語便覧　クラウド版」（第一学習社） 「三訂新版　共通テスト対策　国語完答３２」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
・自分自身の考えを深めるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリント(語彙・内容把握)が配られたら、しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。
・定期考査は早めに準備をはじめるなど、計画的に学習に取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	人間の想像力 ［教材］ 「オブジェとイマージュ」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。(読ウ) c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	多言語社会の現実や「可能性」について考える ［教材］ 「言葉の〈意味〉と〈表徴〉」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。((1)ア) b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) c：進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	都市に生きる人間 ［教材］ 「市民社会化する家族」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。(書エ) c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、調べたことを整理して自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	現代社会のひずみ ［教材］ 「ポストモダンと排除社会」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ) b[書]：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。(書ア) c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、様々な観点から	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト

※令和４年度以降入学生用

		情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。			
	・文体の特徴とその効果について理解を深める。 ・作品をとおして、日常的なできごとや体験の意味を振り返る。 ［教材］ 「椿榛」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b［読］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ c：文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	・表現の特徴をとらえ、その効果や意味を考える。 ・寓意による表現方法の批評性について理解を深める。 ［教材］ 「ひよこの眼」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。［(2)ア］ b［読］：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。［B(1)エ］ c：作品のもつ寓意性や、その表現方法の特徴について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
二学期	芸術と向き合う ［教材］ 「「貫之は下手な歌よみ」か？」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（(1)エ） b［読］：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。（読カ） c：進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	近代を見つめる ［教材］ 「日本文化私観」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（(1)エ） b［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（読エ） c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり、討論したりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	未来を描く ［教材］ 「地図の想像力」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。（(2)イ） b［読］：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（読エ） c：進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、学習の見通しをもって、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
	・時代背景や舞台設定の意味について考える。 ・登場人物の境遇と心情の関係をとらえる。	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］	ワークシート ノート	ワークシート ノート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「舞姫」	b［読］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ c:登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。 a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b［読］:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	振り返りシート 小テスト 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	振り返りシート 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	振り返りシート 小テスト 定期テスト ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト
三学期	論文を読む ［教材］ 「ベルリンの「内」と「外」」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。［(1)イ］ b［読］:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。［B(1)オ］ c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。 a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b［書］:情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。(書イ) c:進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査 ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期テスト

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　７５　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「現代文長文記述問題集２　読解力養成編」（いいずな書店） 「ほんものの力がつく　現代語練習帳　ことのは　三訂版」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
・自分自身の考えを深めるための「読む力」「書く力」を高めましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く力」を高めましょう。
・予習プリント(語彙・内容把握)が配られたら、しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループやペアで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。
・定期考査は早めに準備をはじめるなど、計画的に学習に取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力や、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力や論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養おうとしている。 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	問題演習（論理的な文章） ［教材］ 文章1～5	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。((1)ウ) b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。（読ウ） c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈し、様々な資料を調べて発表したり話し合ったりしようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	問題演習（文学的な文章） ［教材］ 文章13～16	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。[(1)ア] b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。[B(1)ア] c：文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
二学期	問題演習（論理的な文章） ［教材］ 文章6～10	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。（読カ） c：進んで、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを論述しようとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	問題演習（文学的な文章） ［教材］ 文章17～20	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b[読]：「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] c：登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
三学期	問題演習（論理的な文章） ［教材］ 文章11・12	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。（書イ） c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら自分	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		の立場や論点を明確にし、自分の考えをまとめて批評し合おうとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	古典講読	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」　（数研出版）						
副教材等	「新精選古典文法」（東京書籍）　「精選漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「新精選古典文法実践ノート」（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文と漢文の文章に親しむとともに、現代にも通じる心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかり身につけましょう。
・予習として必ず本文を読み、指示された語句の意味を辞書で調べておきましょう。
・授業を振り返って、内容や知識を定着させましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆 ［教材］ 『徒然草』 『方丈記』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。［(2)ア］ b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。［A(1)オ］ ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ c：作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語 ［教材］ 『伊勢物語』 『大和物語』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。［(1)エ］ b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。［A(1)オ］ ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、歌に込められた登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
二学期	随筆 ［教材］ 『枕草子』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。［(2)ア］ b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。［A(1)オ］ ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ c：作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語 ［教材］ 『源氏物語』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。［(1)エ］ ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外	ワークシート ノート 小テスト	ワークシート ノート 振り返りシート	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c:作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	定期考査	定期考査	
三学期	和歌・歌謡・歌論 [教材] 『古今和歌集』 『無名抄』	a:古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]:「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。[A(1)キ] ・古典の作品や文章を読み，その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりしている。[A(2)ア] c:和歌の修辞や表現に興味をもち、歌人の理論を学ぼうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　０　　)時間

・書くこと　…　(　　０　　)時間

・読むこと　…　(　　７０　　)時間

※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和７年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習Ｓ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」　（数研出版）						
副教材等	「新精選古典文法」（東京書籍）　「精選漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「完成古典　大学入学共通テスト対策　改訂版」（尚文出版） 「即戦ゼミ入試頻出　新国語問題総演習」（桐原書店） 「三訂新版　共通テスト対策　国語完答３２」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文と漢文の文章に親しむとともに、現代にも通じる心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかり身につけましょう。
・予習として必ず本文を読み、指示された語句の意味を辞書で調べておきましょう。
・授業を振り返って、内容や知識を定着させましょう。
・提出物の期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日記（第Ⅰ部） ［教材］ 『更級日記』	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語（三）（第Ⅰ部） ［教材］ 『大鏡』	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ] b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。[A(1)ア] c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。 『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	説話 ［教材］ 『古今著聞集』	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)ア] b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	随筆 ［教材］ 『枕草子』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に興味をもち、自然の情景に対する作者の感覚や、作者の人物像をとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	思想 ［教材］ 『論語』 『老子』 『荘子』	a：古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ]	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・漢文の名句・名言などを読み，社会生活に役立つ知識の文例を集め，それらの現代における意義や価値などについて随筆などにまとめている。[A(2)キ] c：さまざまな思想について興味をもち、思想の生まれた時代背景や内容を理解しようとしている。			
二学期	日記 [教材] 『蜻蛉日記』 『和泉式部日記』 『紫式部日記』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] b[読]：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。[A(1)ウ] ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ] c：作品に描かれた平安時代の女性の生活について興味をもち、理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語（二） [教材] 『源氏物語』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。[A(1)イ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	長恨歌と日本の文学 [教材] 『長恨歌』	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)ウ] ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。[(1)エ] ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]：「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。[A(1)エ]	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		・「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)ク] c：さまざまな作品に影響を与えた「長恨歌」に興味をもち、内容や実際のできごとについて知ろうとしている。			
三学期	物語（三） ［教材］ 『雨月物語』	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。[(1)イ] ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。[(2)ウ] b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・古典の作品や文章を読み，その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりしている。[A(2)ア] ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。[A(2)イ] c：近世の文学作品に興味をもち、作品の特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間